



タネも仕掛けも…



レイを懸けて一緒にフラダンス



八重桜新喜劇、満員御礼



筆を持つと表情も真剣に

九月六日は、フラダンスグループ「アーヌエヌエ」の皆様に来ていただきました。もちろんメインはフラダンス、利用者様も首にレイを懸けて一緒に踊られていました。その合間には童謡や歌謡曲などの演奏もあり、ここでも知っている歌は一緒になって歌われていました。歌って踊って程よく疲れた一日でした。

九月十五日は、月例の「書道」です。この日を楽しみにされている方もたくさんおられ、「月見」や「台風」など季節に合わせたお題に取り組んでおられました。

デイサービス八重桜 本店

敬老の日、いつまでもお元気で！

九月十八日の敬老の日には、各館で工夫を凝らした行事を行いました。

十八日は敬老の日です。心配していた大型台風も過ぎ去って、

秋晴れの中お元気な利用者様で会場はいつぱいになりました。

しよっぱなに始まった、利用者様のお孫さんと若手職員のヒップホップダンスの素早い動きに、見ている利用者様は目を白黒…。続いて職員の台本による「八重桜新喜劇」では、演技のグダグダ感に大笑い。最後に記念の手形とプレゼントをお渡しして、たくさん笑顔を見させていただきました。

二十三日には、バンビマジッククラブから二人の方に来ていただき、約一時間のマジックショーを堪能していただきました。ネタがばれてしまっても大笑いし、成功した時にはびっくりしながら拍手喝采して楽しんでいただきました。

施設長／綾部 俊治

自立支援介護の取り組み

歩行力のリハビリ

③スリング体操



天上から吊したレッドコードを使い、振り子運動作用などを利用して行います。上下肢の筋肉を強化するこの運動は、筋の緊張緩和や関節運動の正常化などに効果があり、体全体のバランス能力を高めて安定歩行及び転倒予防に役立っています。

デイサービス八重桜 朱雀

九月七・八日は工作の日でした。いつも使う「お花紙」と画用紙で、今回は花ではなく柿を作っていました。切り紙で枝をつくり立体の柿をくっつけます。大きさも形も色々ですが、どれも美味しそうです。うっかり間違っただけでしまえそう。

九月十八日は敬老会です。利用者様は人生の先輩であり知恵の宝庫で、話を聞いて教えられることもしばしば。その利用者様に感謝をこめて、楽しんでいただけるように、いつもの行事の時には裏方にまわっている職員が主役となりました。職員はこの日に備えて、いろいろ工夫して出し物を考えます。職員の、普段とは違う側面がみられる機会です。今回は二人羽織とソーラン節で盛り上がりました。

施設長／荒木 佑輔



たわわに実った柿の木をただいま制作中



施設長の二人羽織



デイサービス八重桜 押熊

九月十三日に、利用者様の娘さん夫婦が大阪からボランティアで来てくださいました。漢詩を示しながら詩吟を吟じていたり、紙芝居や舞踊を披露していただいたりと、盛りだくさんの内容で、最後にはお二人と一緒に皆さんで歌を歌って楽しんでいただきました。

九月十三日の敬老の日は職員総出の行事です。ギター演奏や二人羽織、叩いてかぶってジャンケンポン、とりには施設長のマジックでしめました。その後には、お祝いの品を皆さんにお渡ししています。

九月二十日は喫茶押熊の開店です。サロンを喫茶店風にしつらえ、利用者様から飲み物のオーダーをきいてサービスします。お出ししたおやつは、クッキーの上に生クリームでデコリットした手作りおやつを召し上がってくださいました。

施設長／西 裕



女性陣に人気の日本舞踊



敬老会のしめは施設長のマジック

地域包括ケアシステムの問題点

地域包括ケアシステムの前提として次のことが掲げられます。

一、医療や介護の質の向上とシームレスな連携が必要だということ。

この点に関しては従来から医師と介護職の間にはメンタルバリアーと言われる目に見えない隔たりがあると言われています。両者の接点の活性化が必要です。

二、保健・福祉・生活支援・予防の分野とのシームレスな連携が必要だということ。

この点に関しては例えば「買い物支援」「移動支援」「配食」など、生活上不可欠な部分の担い手として期待されているNPOやボランティアが各地域に広く存在しているのが危惧されます。

国は、市民の「自助」「互助」に期待しているようですが、昔のような「向こう三軒両隣り」のごとき互助組織を、今日の社会にそのまま再生することは困難だと思われます。

ところで、厚生省の調査によると高齢者が要介護になった時に、食事についての心配事や困りごとを抱えている人が多いとの調査報告があります。食事内容や食事の準備や調理、食事形態、買い物などで困りごとを抱えている人たちが

桜の広場

は、何らかの食事サービスを利用することになります。例えばお弁当やお惣菜を利用したり、官民の宅配サービスに頼ったりします。配食サービスの利用率は現在四パーセント程度ですが、将来自分で食事の準備が出来なくなったり、用意してくれる人がいなくなったりした場合には利用したいという人は六十九パーセントにのびります。潜在ニーズは非常に高いものだと考えられます。

生活支援サービスの中でも不可欠で、最も重要なものは食事、それも高齢者向けの栄養価の高い食べ物や、食事が低所得者にも提供されなければ在宅生活は成り立ちません。

ちなみに、奈良市の配食サービスは昼食のみで、土・日は休みです。民間の配食サービスは年中無休で昼・夕食の二食サービスもありますが、割高なので低所得層にはつらい出費になります。先述のように今後食事の宅配サービスの需要が爆発的に増大することも視野に入れた、公共機関の配食機能の大幅な拡充も準備する必要があります。

在宅で暮らし続けるには医療・介護はもとより食事についても十分な準備が必要だということですね。課題山積です。

西勝康

俳句教室発表句

(敬称を略します)
長谷川 美紀 (俳句教室担当)

秋茄子の 色に誘われ お茶漬けす

すこく美味しそうですね。

塩谷 美代子

コスモスを 聞き間違えて ガソリンに

若山 樟吉

コスモ石油のことですね(笑)

コスモスは 風にゆられても リンとして

北 ヒデノ

この時期、コスモスが沢山咲いていてとても綺麗ですね。

彼岸花 あなたは なぜ赤く咲く

丸谷 正子

「綺麗なものはとげがある」といわれたる様に赤く綺麗に咲いています。が毒を持っていますよね。

秋茄子で 一杯飲んでる 旦那様

縄井 美法

いいですね。すこく美味しそうですね。どんどん飲めそうですね。

秋風に 流れる川の 涼しさよ

吉田 キヌエ

だんだん涼しくなり、秋の気候に近づきますよね。

秋風に ゆらゆら揺れる 稲穂かな

古仲 はつ江

風にゆれてる稲穂を見ると気持ちよさそうですね。癒されます。

今日もまた 美味しい物が 食べたいわ

中村 朝子

食欲の秋ですからね!!
美味しい物たらふく食べたいですね。

焚火して 焼いた香りの さつま芋

宅瀬 正雄

焼き芋の香りがたまらなくいいですね。
焼き芋最高!!

運動会 汗かきながら 父頑張る

田中 鶴太郎

運動会は、子供はもちろんですがお父さんも頑張ってますよね。

葡萄狩り つい食べ過ぎて お腹出る

中嶋 かほる

お腹がポッコリ出て何とも可愛らしい感じが伝わってきます。

馳せ走る 食の匠 のひとりごと

西勝康

「平・和・食」

「食事の意味って？」とふと思った。

生命を維持し人間の活動を支えるエネルギーの源です。ね、更に味覚を中心に五感に訴えて「自己表現」をするという面もあります。それを芸術的な域まで昇華させているのが昨今の「和食」です。

平成二十五年にはユネスコの無形文化遺産にも登録されました。

豊かな四季がもたらす多様な海・山・里の恵みを生かした「和食」をごく一般人々が味わうことが出来るのも国が豊かで平和だからこそですね。最近きな臭い情勢がありますが、何とかうまく治って欲しいものです。

和食の「和」は平和の「和」。



笑える迷言

・妻の声 昔ときめき 今めまい
・業績を 上げるつもりが ねを上げる
・今日辞める 明日辞めるで 40年

出典 blogs.yahoo.co.jp

社員投稿欄

「趣味のすすめ」

船口 一也



八重桜に就職し四か月が経ちます。デイサービスでの看護師としてまだまだ困惑することも多いですが、利用者様のお役に立てるよう日々頑張っています。

さて、皆様は趣味をお持ちでしょうか？ 私は2つの趣味を持っています。一つは愛犬と戯れること、もう一つは絵を描くことです。

ペットを飼うことは日々の癒やしになりますし、我が家の愛犬は大型犬なので散歩が欠かせません。ですから必然的にほぼ一時間の散歩が日課になっています。

もう一つの趣味「絵を描くこと」は、主には色鉛筆画を描いています。

最初は「大人の塗り絵」という書店で売っている本から始めました。最初の頃はただ単に色を塗っているだけでし

たが、慣れてくると自分なりにアレンジしたり色を重ねる、影を付けるなどの手法が身についてきました。今では大人の塗り絵は卒業して自分で最初から書くようになっていきます。

絵を描くということは非常に頭を使います。この色この色を重ねるとどんな色になるかと、重ねる順番によっても色調が変わってくるのです。出来映えはあまり人に見せるほどの物ではありませんが、自分で満足感を得られればそれだと思っています。

趣味を持つということは、日々のストレスの解消にも



なり、また脳の健康維持をしていく上で非常に有効と言われています。趣味をお持ちでない方、何か始めてみませんか？ 少しだけでも構いません。日々の生活の中に自分の楽しみを持って、健康な生活を送りましょう。

来春 平城館オープン！

住宅型有料老人ホーム
ファミリーモア八重桜 平城館 37室

ニューコンセプト

- ・日常生活の中に自立支援メカニズムを
- ・豊かな空間をリーズナブルプライスで

所得段階対応型 軽料金制

八九、〇〇〇〜一二九、〇〇〇円
(家賃・管理共益費・食費含む)

充実の空間

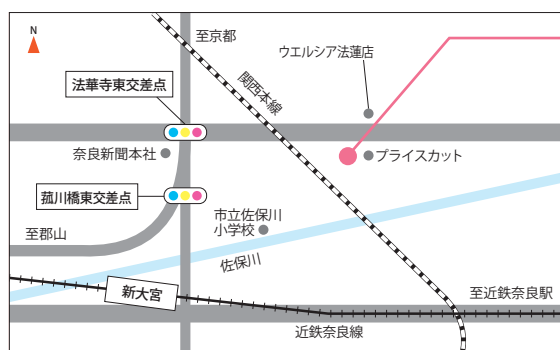
- ・くつろぎのウッドデッキ
- ・小径のある散歩庭園
- ・娯楽のカラオケルーム
- ・憩いの広いリビングルーム



平城館完成予定パース図



9月17日に地鎮祭が実施されました。



公的介護保険指定事業 居宅介護支援事業所 八重桜

〒630-8113 奈良市法蓮町410番地の2 TEL:0742-25-5045 FAX:0742-25-0003

公的介護保険指定事業

デイサービス八重桜（一般通所介護）

デイハウス八重桜（認知症対応型通所介護）

デイ&ナイト訪問サービス八重桜（定期巡回・随時対応型訪問介護看護）

自主事業

ステイケア八重桜（短期宿泊所）

〒630-8113 奈良市法蓮町410番地の2 TEL:0742-20-7205 FAX:0742-20-7201



サービス付き高齢者向け住宅 ファミリーモア八重桜 朱雀館 デイサービス八重桜 朱雀

〒631-0806
奈良市朱雀1-3-15
TEL:0742-72-1131
FAX:0742-72-1130



住宅型有料老人ホーム ファミリーモア八重桜 押熊館 デイサービス八重桜 押熊

〒631-0011
奈良市押熊町560番地
TEL:0742-40-3300
FAX:0742-40-3301